



村上三絃道

Murakami Sangendo

村上三絃道プロフィール

1972年、厳しい風雪に練り上げられた津軽三味線の調べを西日本の大地に根付かせるべく、津軽出身の初代家元村上由哲は宮崎市に「村上三絃道」を設立。演奏普及活動に邁進します。

1989年、その夢は二代目に引き継がれ、若き家元と社中の結束によって三絃の輪は大きく広がり大地に次々と花を咲かせています。「村上三絃道」では現在津軽三味線をはじめとして太鼓、笛、鳴り物などの演奏と歌唱の指導にあたるかたわら、国内はもとよりアメリカ、カナダ、スペイン、ブラジル、アルゼンチン、中国、シンガポールなどの海外公演も行い反響と感動を呼んでいます。

また時代に合った音楽をということで様々なジャンルとのジョイントコンサートの実施や小・中・高校生を対象にした鑑賞教室の開催など幅広い活動を展開しています。

伝統音楽を通じて、暮らしと人生に夢を、そして豊かな人づくりを、これが私たち「村上三絃道」の願いです。

伝統音楽を通じ

暮らしと人生に夢を

そして心豊かな人づくりを

これが「村上三絃道」の願いです。



2014
9/15 敬老の日
【祝月】

〔場所〕木城町総合交流センター
(リバリス)ホール

〔開場〕13:30 〔開演〕14:00 〔終演〕15:30

※小学生以下は保護者同伴

料 金

◎一般 500円 ◎中学生以下 200円

チケット販売所

木城町総合交流センター

主催：木城町教育委員会 お問い合わせ：0983-32-2369